

作成日: 2014年6月27日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : グリコヘモグロビン分析装置 RC20用試薬キット
 会社名 : 積水メディカル株式会社
 住所 : 東京都中央区日本橋三丁目13番5号
 担当部門 : つくば工場 品質保証室
 茨城県龍ヶ崎市向陽台三丁目3番1号
 電話番号 : 0297-62-7551
 FAX番号 : 0297-62-5238
 整理番号 : 84-01-02

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 溶離液A 分類基準に該当しない。
 溶離液B 区分外
 溶血洗浄溶解液 分類基準に該当しない。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
 溶離液A、B、溶血洗浄溶解液ともに水溶液であって、混合物である。

成分及び含有量

【主要な成分】

	成分名	含有量	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
溶離液A	アジ化ナトリウム	0.0065%	1-482(化審法)	26628-22-8
溶離液B	過塩素酸ナトリウム	1.2%	1-240(化審法)	7601-89-0
	アジ化ナトリウム	0.06%	1-482(化審法)	26628-22-8
溶血洗浄溶解液	アジ化ナトリウム	0.0065%	1-482(化審法)	26628-22-8

【危険有害成分】

過塩素酸ナトリウム : 消防法対象物質(危険物第1類酸化性物質)
 アジ化ナトリウム : 毒物及び劇物取締法対象物質、労働安全衛生法通知対象物質

4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、衣服、ネクタイ、ベルトなどを緩め、毛布などで保温して安静にすると共に、できる限り速やかに医師の診察を受ける。
 皮膚に付着した場合 : 多量の水で石鹸を用いて洗う。炎症が生じた場合は、医師の手当てを受ける。
 目に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗い流し、異常が認められる場合は医師の手当てを受ける。
 飲み込んだ場合 : 水を飲ませて吐かせる。異常が認められる場合は、医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 本製品は、水溶液のため燃焼しない。

6. 露出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業の際は、皮膚に付着したり、目や口に入ったりしないように保護具(手袋、マスク、保護衣、保護メガネ等)を着用する。
 環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。
 浄化の方法 : 多量の水で洗い流す。又は、乾燥する前に拭き取る。なお、拭き取った雑巾等は、多量の水で洗っておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 保護メガネ、保護手袋等の適切な保護具を着用する。
 注意事項 : 通気性の良い場所で取り扱う。
 安全取扱い注意事項 : 酸との接触は避ける。
 容器を粗暴(転倒、落下、衝撃を加えるなど)に扱わない。
 眼、皮膚との接触を避ける。
 飲み込まない。

衛生対策

: 取扱い後は、手洗いとうがいを十分に行う。また、作業中は飲食、喫煙をしない。

保管

適切な保管条件 : 直射日光を避け、2~30℃で密封保存する。
 安全な包装容器材料 : 専用の容器で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 専用の容器で保管する。
 保護措置 : この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には手洗い・洗面器を設置し、その位置を明瞭に表示すること。

呼吸用保護具

: 必要に応じて適切な呼吸器保護具を着用する。

手の保護具

: 適切な保護手袋を着用する。

目の保護具

: 適切な保護メガネを着用する。

皮膚及び身体の保護具

: 適切な作業衣、マスク、靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観(物理状態、形状、色など)	: 無色の液体
臭い	: データなし
pH	: 5.2~5.4(溶離液A) 7.4~7.9(溶離液B) 7.1~7.6(溶血洗浄溶液)
融点/凝固点	: データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: 水溶液のため引火しない
燃焼または爆発範囲の上限、下限	: 水溶液のため燃焼、爆発しない
蒸気圧	: データなし
比重(相対密度)	: データなし
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: 水溶液のため発火しない
分解温度	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性(アジ化ナトリウム)	: 水の存在下で重金属(特に、銅、銀、水銀又はそれらの化合物)と反応すると、爆発性の高いアジ化物を生成することがある。
安定性(過塩素酸ナトリウム)	: 本品の乾燥物と可燃物又は金属粉との混合物は、衝撃又は加熱により爆発の危険性がある。
反応性(アジ化ナトリウム)	: 酸と反応して有毒かつ爆発性のあるアジ化水素を発生することがある。
反応性【過塩素酸ナトリウム】	: 本製品に含まれる過塩素酸ナトリウムと可燃物又は金属粉との混合物は、衝撃又は加熱により爆発の危険性がある。従って、本製品が乾燥して、過塩素酸ナトリウムが析出しないようにする。
避けるべき条件	: 直射日光、熱、空気
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: アジ化水素(アジ化ナトリウムと酸との反応生成物)

11. 有害性情報

(危険有害物質を対象)	(過塩素酸ナトリウム)
急性毒性	: 経口 ラット LD ₅₀ 2100mg/kg 飲み込むと有害の恐れ(区分5) 経皮 情報なし 吸入(蒸気) 情報なし 吸入(粉塵) 情報なし
皮膚腐食性/刺激性	: 皮膚に対して刺激性がある(区分2)
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 眼に対して強い刺激性がある(区分2A)
呼吸器感受性	: データなし
皮膚感受性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: 区分外 EPAでNL(ヒト発がん性の高くない物質)に分類されていることから区分外とした
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	: 呼吸器への刺激の恐れ(区分3)
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	: 長期または反復ばく露による血液障害の恐れ(区分2)
呼引性呼吸器有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性/分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 多量の水で流しながら廃棄する。
その他	: 使用後の廃棄に際しては、廃棄物処理法に従って処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制	
国連分類	: 国連の定義上の危険物に該当しない。
国連番号	: 国連の定義上の危険物に該当しない。
国内規制	: 消防法、毒物及び劇物取締法、船舶安全法、航空法、港則法などの輸送規制には該当しない。
輸送の特定と安全対策及び条件	: 輸送に際しては、容器に破損、腐食、漏れがないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

適用法令	: 化学物質管理促進法、労働安全衛生法、薬事法、消防法、毒物及び劇物取締法、船舶安全法、航空法、化審法、安衛法のいずれの法令にも該当しない。
------	--

16. その他情報

その他	: ここに記載した内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価はいかなる保証もするものではありません。
-----	---